



飯田高校だより

第59号

令和5年7月 28日

長野県飯田高等学校
教務係

「飯田高校だより」は、学校評価に関わる学校の情報を保護者の皆様に出る限りわかりやすくお伝えすることを目的に発行しています。学校評価については7月に「今年度の重点目標」、12月に「中間目標」、3月に「評価のまとめ」を掲載していきます。

その他の学校情報もホームページにも随時掲載します。

<http://www.nagano-c.ed.jp/iida-hs/>



🎓 学校長挨拶（始業式挨拶より）

みなさん、おはようございます。春休みで静かだった校舎内外に、皆さんの元気な声が聞こえ、新年度がいよいよ始まるんだと実感しています。また、私たちの日常生活を脅かしてきた新型コロナウイルスもようやく収束に向かう中、これまでと違う心持ちで新年度を迎えている人も多いのではないのでしょうか。しかし、今後も個人個人が感染拡大防止に心がけ、安心・安全な学校生活を送ってほしいと思います。

話は変わりますが、この前、久しぶりに映画を観に行きました。皆さんの中には既に観た人が多くいるのではないと思いますが、遅ればせながら新海誠監督の『すずめの戸締り』です。日本独特の風習、習慣が織り込まれているため、内容的には賛否両論があるようですが、個人的には12年前に起こった東日本大震災をモチーフとした深い内容とともに、独特の透明感のある素晴らしい作品だと思った次第です。

大学時代はよく映画を観に行きましたが、最初に映画館で観たのは、高校時代で確か地下中劇で黒沢明監督の『影武者』だったと記憶しています。ここ最近は映画館に足を運ぶのは、年に1、2回程度です。これまで最も感動した映画は『ニュー・シネマ・パラダイス』で、流れる美しいメロディーとともに、心が温かくまた切なくなる内容で、何度観ても飽きない素晴らしい映画です。是非観ることを勧めます。その反対というか、別の意味で強烈なインパクトを受けたのは、アーノルド・シュワルツェネッガー主演の『ターミネーター』です。

簡単に内容に触れると、未来の地球を支配していたAI（人工知能）にとって、邪魔な存在である人類のリーダーを排除するため、現代に殺人口ロボット、ターミネーターを送り抹殺しようとするのですが、最後は…というタイムトラベルSF映画です。この映画も最後の最後まで手に汗を握る内容ですが、今日話したいのは、映画のことでなく、人工知能AIと人間の良識についてです。

現在も続いているウクライナ戦争では、ロシアのAIを搭載した無人攻撃ドローンや偵察機により、今でも戦争には関係のない多くの市民が巻き添えとなっており、“人道”に反する行為が相変わらず続いています。誤解を招かないよう言えば、ウクライナ側も戦場では同様の兵器を使用しているようですが。

多くの市民が巻き添えとなっているニュース映像を見ながら、以前哲学者の森岡正博氏が、「もし戦争が不可避となった場合、AIを使用して殺害したい人物を瞬時に識別し、ピンポイントで狙って消し去り、一般市民の犠牲者が少なくなるような戦争こそが、最も人道的な戦争であると言われた時、いったい誰がそのような戦争に反対できるだろうか」と述べています。

また、今世界中で、人間と会話をするように自然な答えを返してくれる、対話型人工知能である“チャットGPT”が注目され、利用が急速に拡大しているようです。さらに、学生がチャットGPTを使用して就職時に必要な書類を作成し、企業側がAIを使用してその書類を審査して採用か不採用を決めるというような、笑えない状況が今後起こる、もしかしたら起こっているかもしれません。

このように、私たちのAIへの依存度は今後さらに高まり、「AIが言っているのだから大丈夫だ」とか「まずは、AIに聞いて決めよう」などという状況になることも考えられます。また、2045年にはシンギュラリティに到達すると言われていますが、果たしてそれが、私たちにとって幸せでより良い社会といえるのでしょうか。まさしく、森岡氏が言うところの「テクノロジーが私たちの良識に突き付けてくる難問」だと思います。

この難問に対して私たちは、これまで以上に“良識と豊かな感性を育む”ことが大切ではないかと思っています。「良識」とは何か、岩波書店の「広辞苑」には「社会人としての健全な判断力」、また三省堂の「大辞林」には「すぐれた見識。善悪の判断を下せる、社会的につちかわれた見識」と記されています。すなわち、「良識」とは先天的なものではなく、人間の様々な営みや経験などによって培われる判断力だということです。

“良識と豊かな感性を育む”ためには、これまで以上に深い対話をするのが重要だと考えます。対話を通して、個人個人の考えを深く知り、課題に対する共通理解を深め、より良い方向性を見出していくことが、難問の解決の手がかりとなるのではないのでしょうか。

コロナ禍では感染拡大を恐れて、様々な場面での対話が少なくなっていたと思います。オンラインでの話し合いに関しては、確かに利便性はありますが、深い議論、十分な対話に至らないことがあるのではないかと個人的には感じています。

with コロナの時代が本格的に始まる今年度、通常の授業ではもちろんのこと、班活動や生徒自治活動、さらには地域の人たち、異年齢の人たちとの対話を積極的に行い、より良い社会構築のための健全な判断力、良識を育んでもらいたいと願っています。また、書物を通して過去や未来、あるいは世界と対話すること、四季の移ろいの中で、自然と対話することも優れた良識を育むことに繋がるのではないのでしょうか。映画鑑賞もまた対話かもしれません。また、校長室での対話も welcome です。

新年度、3年生にとっては次のステージを見据えた“発展期”、そして2年生にとっては高校生活をより豊かにするための“充実期”だと思います。それぞれの目標に向けて頑張ってください。今年度の皆さんの活躍を大いに楽しみにしています。また、明日には新たに243名の1年生が入学してきます。先輩として、また仲間として、1年生が充実した高校生活を送られるよう、暖かく見守ってみたいと思います。

✎ 新任式・始業式



4月5日（水）に、令和5年度の新任式・始業式がありました。ここ数年は集会をオンラインで実施していたため、2・3年生にとっては初めて全員で参加する始業式になりました。

始業式に先立ち新任式が行われました。今年度新たに13名の職員が加わりました。

清水 敏 教頭	高遠高校より	小山 由高 先生（英語）	新規採用
岸 優太 先生（数学）	新規採用	古谷裕美子先生（家庭）	阿智・阿南高校より
勝岡 桃子 先生（理科）	塩尻志学館高校より	清水 遥菜 先生（養護）	新規採用
塩澤 一成 先生（理科）	上田高校より	中山 光康 先生（数学）	
松崎 啓恵 先生（理科）		伊藤 和広 事務長	建設政策課用地係より
三村 光永 先生（理科）	飯田風越高校より	鹿角 祐介 先生（事務）	
金子 侑樹 先生（音楽）	阿智高校と兼務、伊那西高校より		

🎒 入学式

4月6日(木)に普通科202名、理数科41名の新入生を迎えました。

はじめは緊張した面持ちの新入生のみさんでしたが、校長先生や来賓の方々の温かい言葉に胸打たれ、新しい生活と友情への期待が高まりました。佐藤瑠星さんによる新入生代表宣誓も堂々としており、新たなステージへの意気込みを共有することができました。



入学式後は各クラスへ移動し、担任やクラスメイトと対面しました。翌日以降、オリエンテーションや実力診断テストなど各種行事が盛りだくさんでした。

学業、班活動、各行事など様々な活動をとおして、級友との親交を深め、日々が楽しく充実したものなることを願っています。私たちも、皆さんの成長を見守り、夢に向かって共に歩んで行きます。



📖 生徒自治会特集

✓ 第66回 独立記念強歩大会(4月27日)



強歩大会を5年ぶりに実施しました。コースは、飯田高校と高森町の天白公園を往復する約20kmの道のりです。当日は天候にも恵まれ、気持ちよくコースを巡ることができました。

✓ 春季クラスマッチ(6月8・9日)



今年度最初のクラス対抗行事です。この日に合わせて、各クラス趣向を凝らしたTシャツを作成しています。雨のため、2日目は室内競技のみを実施しました。経験者がリーダーシップを執り、得意・不得意を問わずチーム一丸となって競技に臨む姿は頼もしい限りです。応援も白熱し、クラスの絆がより一層深まったことと思います。

✓ 第 68 回 高松祭 『百花繚乱 ～青春よ、咲き誇れ～』(6 月 23～25 日)

6月23日(金)に、飯田文化会館において音楽会を開催しました。多くの保護者の皆様にもご来場いただき、盛大に開催することができました。音楽会に向け、どのクラスも練習を積み重ねてきました。その成果が存分に発揮され、高校生らしい重厚な合唱でした。

24 日(土)、25 日(日)は一般公開を実施しました。一般の来校者数は 3000 人を超え、笑顔に包まれた素晴らしい二日間となりました。各クラスの創意工夫が込められた企画展示や、各班活の日頃の練習の成果が詰まったパフォーマンスもご好評をいただきました。

文化祭を行うことができたのも、保護者や地域の方々のご理解とご協力のおかげです。数年ぶりの制限無し一般公開ということもあり、至らぬ点が多々あったかとは思いますが、来年度へ活かしてより良い高松祭にしていきたいと思っています。



🌸 班活動 総体・各種大会結果

剣道

男子個人戦 下岡 蓮 南信大会優勝🏆、県大会5位、北信越大会出場🌸
女子個人戦 村下祐香 南信大会5位、村松李香 南信大会 7 位
男子団体戦 南信大会 4 位、県大会出場
女子団体戦 南信大会優勝🏆、県大会決勝トーナメント進出

水泳

山崎大輝 南信大会 100m 背泳ぎ 2 位、200m 背泳ぎ 3 位
県大会 100m 背泳ぎ 2 位、200m 背泳ぎ 4 位
北信越大会出場🌸
鈴木陽向 南信大会 50m 自由形 8 位、100m 背泳ぎ 7 位
野竹爽太 南信大会 100m 平泳ぎ 8 位、200m 個人メドレー 7 位
羽生彩華 南信大会 50m 自由形 3 位、100m 背泳ぎ 3 位
県大会 100m 背泳ぎ 6 位、北信越大会出場🌸
平林愛琉 南信大会 100m 平泳ぎ 4 位、200m 平泳ぎ 2 位
県大会 100m 平泳ぎ 7 位、200m 平泳ぎ 5 位
北信越大会出場🌸

バスケットボール	男子 南信大会5位、 県大会1回戦 76-72(長野)、2回戦 57-119(松商学園)
弓道	女子団体戦 南信大会 6 位、県大会決勝トーナメント(ベスト8)進出
バレーボール	男子 南信大会 7 位、県大会1回戦 0-2(長野商業) 女子 南信大会 2 位、 県大会1回戦 2-0(小諸商業)、2回戦 0-2(松本国際)
ラグビー	県大会 3 位、1 回戦 55-0(伊那北)、準決勝 17-42(OIDE 長姫)、 3 位決定戦 61-0(長野工業)
サッカー	南信大会 3 回戦進出、県大会1回戦 0-4(松商学園)
野球	第148回春季高等学校野球南信大会 ベスト4、 県大会1回戦 2-8(松本第一) 第105回全国高等学校野球選手権記念長野大会 1回戦 14-0(須坂創成)、2回戦 3-4(諏訪清陵)
競技かるた	県大会準優勝、 第45回全国高等学校選手権大会ベスト16進出 1回戦 3-2(洛南)、2回戦 3-2(大館鳳鳴)、3回戦 0-5(前橋女子)

この他にも多くの生徒たちが活躍しています。続報にご期待下さい。



☎ 悩み相談窓口のご紹介

学校生活での悩みや相談は一人で抱え込まないで、担任の先生や相談しやすい先生に些細なことでも話してみましょう。話すことで心が軽くなります。もし直接話しにくいようなら、LINE での窓口なども用意されていますのでご検討ください。

・LINE 相談窓口「ひとりで悩まないで@長野」
○ピア・デイ 7・8・9月の毎週水曜日
受付時間 18時～20時(相談終了 20時30分)

○日曜日の相談 受付時間 18時～21時
(相談終了 21時30分)

○相談方法
右のQRコード、
または
友だち追加用URL

(<https://lin.ee/nB0SaYu>)より。



校外相談窓口

・学校生活相談センター

電話:0120-0-78310(24時間)

メール: gakko-sidan@pref.nagano.lg.jp

・子ども支援センター

子ども用:0800-800-8035(無料)
月～金 10:00～18:00



児童・生徒に対するわいせつ行為の根絶に向けた校内ルール

長野県飯田高等学校

教職員によるわいせつな行為は、教職員が児童・生徒に対して優位な立場である中で、一切許されないものであり、子供や保護者をはじめ、県民の学校教育に寄せる信頼や教育公務員及び教育現場に対する信用を著しく失墜させる極めて悪質な行為である。

飯田高校では児童・生徒に対するわいせつ行為の根絶に向けて、以下のルールを定め実施していく。

1. 校内ルール

- (1) 児童・生徒と教室や研究室等で外から見えない状態で1対1にならない。相談等ではドアを開放したり、複数で相談に応じる。やむを得ない場合は校長等に連絡の上、指定された場所で行う。
- (2) 教室、研究室、その他諸室の管理等を適正に行う。
 - ・ドアの小窓などにポスター等の掲示物は貼らず、外から誰も見えるようにする。
 - ・ドアの小窓の設置等が難しい室は、室管理者を教頭等管理職とし、随時、使用状況等を確認する。
 - ・部屋を1人の教職員が管理しないよう鍵の複数化や教務室等での保管をする。
- (3) 私的な電話、メール、SNS 等によるやり取りはしない。
- (4) 児童・生徒の身体へは、安全確保等社会通念上認められるもの以外、接触しない。
- (5) 教育目的外はもちろん、教育目的でも不必要な児童・生徒の撮影や録画をしない。
- (6) 教育目的外で児童・生徒に性に関することを話題にしたり、質問したりすることはしない。
- (7) わいせつ行為が疑われるときはもとより、室管理が不適正であったり、指導方法が不適切と感じるときは、躊躇することなく校長等に報告する。あるいは、校内相談窓口または校外通報・相談窓口へ連絡をする。

2 通報相談窓口

校内窓口：櫻井先生（体育研究室）、清水先生（保健室）

児童・生徒、保護者を対象

- ① 学校生活相談センター
電話番号:0120-0-78310(無料)24 時間受付 なやみおう メールアドレス:gakko-sodan@pref.nagano.lg.jp
- ② 子ども支援センター
子ども専用ダイヤル:0800-800-8035(無料)
大人用ダイヤル:026-225-9330
〔月～土曜日 10:00～18:00(日曜・祝日・年末年始は休み)〕
メールアドレス:kodomo-shien@pref.nagano.lg.jp

教職員を対象

- ① 教職員通報・相談窓口
封書:〒380-8570 長野県教育委員会「通報・相談窓口」あて
メールアドレス:kyoin-tsuho@pref.nagano.lg.jp
- ② 子ども支援センター
大人用ダイヤル:026-225-9330
〔月～土曜日 10:00～18:00(日曜・祝日・年末年始は休み)〕
メールアドレス:kodomo-shien@pref.nagano.lg.jp

令和5年度 長野県飯田高等学校評価表

学校 教育目標	教育基本法における教育の目的、ならびに学校教育法における高等学校の教育目標達成を期し、社会の推進に貢献できる人材の育成につとめる 1 勉学に励み知性を練磨すること 2 心身を鍛錬し頑健な身体を作ること 3 豊かな情操を養い、調和のとれた人間となること 4 旺盛な実行力を培い、不屈の精神を養うこと 5 和して同じない個性の確立につとめ、自主独立の人間となること					
今年度 重点目標	1 いじめや暴力を許さない人間を育て、安心で安全な環境づくりに努める 2 生徒のキャリア意識を醸成し、進路実現にむけた意欲的な学習活動を支援する 3 生徒の自主活動を支援し、自主性・自立性・自律性をかん養する 4 保護者や地域と連携し、安全・安心で信頼される、開かれた学校づくりを進める					
評価項目		評価の観点	主たる担当	評価	成果と課題	改善策
安心で、安全な 環境づくり	1	教職員間で情報・指導の共有化ができたか	学校運営部 進路学習指導部 生徒指導部 保健環境部 渉外部 各学年 行政			
	2	安全管理や危機管理意識を高める取り組みができたか				
	3	授業や特別活動を通じて、人権意識を高める取り組みができたか				
	4	安全・快適な学校環境づくりに努力できたか				
生徒の進路実現	5	教職員間で情報・指導の共有化ができたか	学校運営部 進路学習指導部 生徒指導部 各学年			
	6	授業内容・方法を工夫し、生徒の学ぶ意欲を高める授業が実践できたか				
	7	基本的な生活習慣・自主的な学習習慣をつくるための指導ができたか				
	8	キャリア意識を醸成する実践が、授業や特別活動を通じてできたか				
生徒の自主・自立支援	9	生徒会やHR活動、班活動等で、生徒の自主性・自立性・自律性を高める支援ができたか	学校運営部 生徒指導部 各学年			
開かれた学校づくり	10	学校に関する各種情報が生徒や保護者、地域に適切に提供できたか	学校運営部 進路学習指導部 生徒指導部 保健環境部 渉外部 各学年 行政			
	11	生徒や保護者、地域の意見・要望を積極的に把握し、それに対して適切に対応できたか				